

大規模地震発生時の基本対応

平成27年4月改定 甲斐市立敷島中学校

震度5弱以上の地震が発生した場合は、生徒の引き取りをお願いいたします。

「生徒」「保護者」「学校」の具体的対応

生徒の状況	「震度4」の地震発生時	「震度5弱」以上の大地震発生時
登校前 または 休業日	<p>【生徒・保護者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校から連絡があるまで自宅で待機する。 <p>【学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員は、地区担当を中心に通学路の安全点検、確認をする。被害状況により、電話、訪問等で生徒の安否を確認する。 	<p>【生徒・保護者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被災状況により、自宅で待機または「甲斐市地域防災計画」による集合場所並びに避難所に避難する。 <p>【学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員は担当地区を中心に通学路の安全点検を行う。 ・電話、訪問等で生徒の安否を確認する。
登校途中	<p>【生徒】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・状況により、近くの安全な場所に避難待機する。 ・状況が安定したら登校する。 <p>【保護者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校から情報を得ながら、状況に応じて帰宅し、自宅で待機する。 <p>【学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学路の安全点検を行い、担当職員が街頭指導をしながら生徒を安全に登校させる。 ・校舎の点検を行い、異常がない場合は、授業開始の準備をする。 ・校舎に異常があり、授業に支障がある場合は、授業を実施せず、担当教師引率のもと、地区ごとに集団下校させる。 	<p>【生徒】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自宅に引き返すか、近くの避難場所（敷島北小、敷島小、敷島南小）に避難、待機する。 <p>【保護者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・復旧の状況に応じて学校に向かい、待機する。状況により、職員とともに避難所に向かい生徒の確認・引率に協力する。 <p>【学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員を避難場所（小学校）へ派遣し、生徒の避難状況を確認する。 ・復旧の状況に応じて、通学路の点検、安全を確認しながら、各地区の避難所に向かい、生徒を中学校に引率し、保護者に引き渡す。 ・「安心メール」を送信し、状況を伝える。
在校時	<p>【生徒】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災計画にしたがい、校庭に避難する。 ・校舎に異常がある場合は授業を打ち切り、担当教師引率のもと、地区ごとに集団下校する。 <p>【保護者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校からの情報を得ながら、様子を見る。 	<p>【生徒】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災計画にしたがい、避難する。 ・教師の指示のもと、保護者が迎えに来るまで学校で待機する。 <p>【保護者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校に向かい、生徒を引き取る。 <p>※小・中に子供が在籍している場合は保護者の判断で、どちらから引き取りに行ってもよい。</p>

<p>在校時 つづき</p>	<p>【学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校の被害状況を把握し、異常がない場合は授業を再開する。 ・校舎に異常があった場合は、授業を中止し、担当教師引率のもと、集団下校をする。 ・地域の状況把握や通学路点検をし、安全を確認する。 	<p>【学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業他、諸活動はすべて打ち切る。 ・学校の被害状況を把握し、地域の状況把握や通学路の点検、安全を確認する。 ・「安心メール」を送信し、状況を伝える。 ・学校に保護者が迎えに来るまで生徒を待機させる。 ・避難所開設の初期対応を行う。
<p>下校時</p>	<p>【生徒】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近くの安全な場所に避難、待機する。 ・状況が安定したら自宅へ帰る。 <p>【保護者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学路を確認しながら自宅へ向かい、生徒が途中にいたら一緒に自宅に帰り、待機する。 <p>【学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員は担当地区を中心に通学路の安全を点検・確認しながら巡回し、街頭指導をしながら生徒を安全に下校させる。 	<p>【生徒】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校または近くの安全な場所または避難所（敷島北小、敷島小、敷島南小）に避難待機する。 <p>【保護者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・状況に応じて学校に向かい、待機する。 ・学校からの情報を得て、避難所に向かい生徒を引き取る。 <p>【学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学路の点検、安全を確認しながら各地区の避難所に向かい、生徒の安否を確認し、学校へ報告する。 ・「安心メール」を送信し、状況を伝える。 ・来校した保護者に情報を伝える。

東海地震への対応

(M8.0, 震度5弱以上を想定)

東海地震に関する情報は、「調査情報」「注意情報」「予知情報」の3段階に分かれています。

情報の段階	生徒や保護者、学校のとるべき対応
調査情報	<p>【学校】 平常通りに行いながら、情報収集をする。</p>
<p>注意情報 または 予知情報</p>	<p>【生徒】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登下校中であれば直ちに下校する。 ・在宅中であれば、自宅待機とする。 <p>【学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在校時は授業を打ち切り、保護者に引き渡す。 ・宿泊を伴う校外活動行事であれば、所在地の関係各署の指示に従い、学校に連絡し、今後の行動を確認する。 ・宿泊を伴わない校外活動であれば、諸活動を切り上げ、即時帰校する。 <p>【保護者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校に行き、生徒を引き取る。